

# 来たる本番 彩れ錦城



## 速報版

錦城高等学校新聞委員会  
編集室 2020

340号①

ついに開催！  
ミニフェス〜Neo style〜  
大盛況の様子を  
速報版でお伝えします

## ミニフェス1日目開催

9月28日(月)、29日(火)にわたる「ミニフェス〜Neo style〜」が開幕した。部活や同好会の様々な発表で、大きな盛り上がりを見せた。今号ではその様子を紹介する。(編集部共同取材)

### 体操部

体操部は第1体育館で6つの演目を披露した。4つ目の演目の3年生による発表で終盤、立て続けに技が決まる

は、6人同時に後方宙返りをと、会場はこの日1番の盛り上がりを見せた。最後の演目



「コロナが終わったらやりたいこと」を錦城生全員が寄せ書きした作品。旧校舎一階の保健室横で展示中だ。



華やかな演技で会場を魅了する

### 軽音楽部

第2体育館特設ステージにて、軽音楽部の発表が行われた。5人前後のバンド13組が

自慢の腕前を披露する。新型コロナウイルス感染症防止の観点から、観客は距離を空けて

の着席、歓声の禁止を徹底し、アーティストたちもボーカル、ドラム以外はマスクを着用して演奏した。



展示の一つである  
ヒョウモントカゲモドキ

は手拍子でそれを盛り上げ、一体となってステージを作り上げた。各バンドが限られた空間を最大限使い、会場全体を興奮の渦に包み込んだ。

### 生物部

生物部は新校舎5階の理科室2で生物の展示を行っている。ここでは、多種多様かつ珍

### 合唱同好会

は部員全員と池上先生がロイター板を使い、前方宙返りを披露する。終盤にはひねりを加えるなどさらに難易度の高い技が連続で決まり、拍手が鳴り止まなかった。急な代替わりにもかかわらず、披露された完成度の高い演技は会場にいた観客を虜にしていた。



迫力の歌声で会場を盛り上げる

### 映画研究部

映画研究部はホールで「映研ロードショー2020」の発表を行った。最初に上映されたのはドキュメンタリー作品の『校則改革〜携帯を巡る

合唱同好会による発表は、視聴覚室Aで行われた。挨拶の後、『Wilding Road』グラン

1組目から圧巻のパフォーマンスを披露し、会場のボルテージは最高潮に。観客たち

の発表を行った。最初に上映されたのはドキュメンタリー作品の『校則改革〜携帯を巡る

新聞委員会  
新校舎4階書道室前・正門側階段  
横コモンスペースにて  
過去の紙面を展示中！  
ぜひご覧ください。

先輩方の努力〜。携帯持ち込み認可に向けての錦城生の動きに迫った作品で、知られざる錦城の歴史に多くの観客が見入っていた。続く55回生の先生方による卒業メッセージ作品の『KNOWERS』や『新宝島』のMV、各映画の発表の間に上映された『映画泥棒』や『ビックマック』のCMでは、ユニークな作品に会場中が笑顔でいっぱい。最後に発表された『ソリスト』に送る四重奏では、等身大の高校生ならではの複雑な心境を顕著に表していた。どの作品も細部まで工夫が施されていた。